

【理容科 養成人材像】

「新しい時代をリードする理容師へ」

理容業の課題として、店舗数の減少や新規理容師免許登録者数の減少がある。このような時代の中にありながら人気のあるBARBERサロンの共通している特徴は、固定概念から離れ、独自性を持ち、“新たな価値を提供”しているサロンである。

今後、ビューティー業界が変動していく中で生涯働き続けるためには、次世代型の理容師育成を目指した教育が必要であると考え、理容科では『新しい時代をリードする理容師へ』と人材育成をしていく。

【美容科 養成人材像】

「学びに向かう力が身についた、生涯活躍できる美容師」

【ビジネス美容科 養成人材像】

時代の変化と新しい生活様式に、エステティシャンとして対応出来る
専門性と幅広い知識・経験を学び、考察力・洞察力・提案力を養います。

また、実践を通し発想力・行動力を身につけ、主体的にエステティック業の
発展に貢献できる人材を養成します。

【ビューティアーティスト科 養成人材像】

”生き抜く力“を持った人材